

1.住民による地域福祉活動の支援

(1) 地区社会福祉協議会活動の支援

地区社会福祉協議会活動への助成

地区社会福祉協議会の円滑な運営と活動の推進のために助成金を交付した。

- ①地区社協活動運営費（市社協補助金）
50,000円×21地区（計1,050,000円）
- ②広報紙発行助成金
50,000円×18地区（計900,000円）
- ③地域福祉講座開催助成金
30,000円×13地区 15,000×1地区（計405,000円）
- ④あったかほ도가や助成金
100,000円×21地区（計2,100,000円）
- ⑤第2期保土ヶ谷区福祉保健計画 地区別計画推進助成金
50,000円×20地区 20,000円×1地区（計1,020,000円）

地区社協運営・事業支援

地区担当制により地区からの要請に基づき職員が研修や事業運営に関わり支援を行った。

地区社会福祉協議会分科会

会長会議

1	5月22日 (水)	18名	<ul style="list-style-type: none"> 1 第2期地域福祉保健計画の推進について 2 平成24年度地区社協関連事業報告について 3 地区社協関係会議および助成金の実施スケジュールについて 4 地区社協関連助成金について 5 区社協評議員候補者の推薦について 6 地区社協出張実務情報交換会について
---	--------------	-----	---

会長・事務局長合同会議

1	10月16日 (水)	36名	<ul style="list-style-type: none"> 1 第3期横浜市地域福祉保健計画の素案について 2 保土ヶ谷ほとなまちづくりについて 3 保土ヶ谷区社会福祉大会について 4 社協ほ도가や編集委員の推薦について
			<ul style="list-style-type: none"> 1 平成26年度事業計画（案）について 2 平成26年度各種助成金について 3 地区社協出張実務情報交換会について 4 第3期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の策定について 5 広報区版ほとなまちづくり連載企画について 6 横浜国立大学連携ボランティアについて
2	3月7日 (金)	35名	

地区社協研修に参加

〈地区社協研修（市域）〉

実施日：12月16日（月） 場 所：関内ホール

内 容：「未来につながる人づくり～組織を元気にするちょっとしたコツ第3弾」

市内地区社協の取り組み事例の発表

①新桜ヶ丘地区社協【保土ヶ谷区】 ②太尾地区社協【港北区】

参加者：保土ヶ谷区社協関係者 60名 主 催：横浜市社協、18区社協

(2) 小地域支援活動

第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の推進

(1) 第2期保土ヶ谷区福祉保健計画 地区別計画推進助成金（再掲）

地区別計画にある新規事業立ち上げ、既存事業拡充に助成した。

助成額 50,000円×20地区 20,000円×1地区（計1,020,000円）

(2) 推進経過

◎地区別計画（地区懇談会等：全21地区 延べ140回）

地区社協等を中心として開催している地区懇談会に、区社協・区役所・地域ケアプラザの職員が支援チームとして参加し地区の特性を踏まえて計画を推進した。

◎区全体計画

区社協・区役所・地域ケアプラザと第2期保土ヶ谷区地域福祉保健計画推進会議を中心に進めた。

◎ほっとなまちづくり推進会議：年1回 3月7日（金）

◎リーダー会議：全2回

◎地区支援チーム会議：随時

◎職員研修会：全4回（2コース×2回）

(3) 地区社協実務情報交換会の実施：17地区

地区の状況や地区社協の現状と実務について意見交換を行った。

参加者：地区社協 会長、事務局長、会計等実務担当者

地域ケアプラザとの連携事業

地域ケアプラザと連携し、小地域支援活動を行った。

◎地域ケアプラザコーディネーター連絡会（計11回）

実施日：4月10日（水） 5月8日（水） 6月12日（水） 7月10日（水）

9月11日（水） 11月13日（水） 12月11日（水） 1月8日（水）

2月12日（水） 3月12日（水）

場 所：各地域ケアプラザ・区福祉保健活動拠点

内 容：情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、各ケアプラザの地域交流事業の報告等

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、区職員、区社協職員等

◎瀬谷区・保土ヶ谷区地域ケアプラザコーディネーター合同会議

実施日：10月9日（水）

場 所：瀬谷区福祉保健活動拠点

内 容：合同事業、自主事業、子育て支援連絡会等についての情報交換

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、区役所職員、区社協職員

(3) 財源の確保

あったかほ도가や助成金

地域福祉の推進をはかるため、市社協基金果実（よこはまあいあい基金、障害者年記念基金）横浜市社協善意銀行、共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、保土ヶ谷区社協善意銀行を財源にあったかほ도가や助成金を交付した。

◎あったかほ도가や助成金配分審査会

実施日：6月17日（月）

場 所：星川地域ケアプラザ

出席者：委員6名、事務局3名 計9名

助成決定内容

区分		団体数	金額
A 市民参加による地域福祉推進事業	①	9	1,637,000 円
	②	5	780,000 円
	③	12	810,000 円
	④	34	1,298,000 円
	⑤	2	78,000 円
B 障がい当事者活動	①	1	71,000 円
	②	2	312,000 円
	③	4	252,000 円
	④	4	156,000 円
	⑤	10	390,000 円
C 福祉のまちづくり活動	①	46	1,765,000 円
	②	8	176,000 円
D 新規事業立ち上げ資金		0	0 円
E 地区社会福祉協議会		21	2,100,000 円
F 市民参加による地域福祉推進事業 配食・会食事業	①	5	819,000 円
	②	0	0 円
	③	2	156,000 円
	④	10	390,000 円
G 市民参加による地域福祉推進事業 配食・会食事業	①	0	0 円
	②	0	0 円
	③	1	55,000 円
	④	1	31,000 円
合計		177	11,276,000 円

(4) ボランティア等の福祉活動の支援

食事・ミニデイ・サロン実施団体合同連絡会食事サービスグループ連絡会

実施日：10月25日（金）

場 所：横浜市西部児童相談所

内 容：①食品衛生管理（ノロウィルス）について

②高齢者の自主的な健康づくり活動の場 きらり☆シニア事業について

③情報交換

参加者：26団体 30名

(5) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：3名

配置時間：月曜～土曜（9：00～17：00）

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ：47団体（714名）、新規登録：6団体（12名）

個人：437名、新規登録：87名

【ボランティア依頼・対応】（対応率：56.2%、平成24年度：61.1%）

分類	依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数	
児童	単発	40	29	0	8	3	42	289
	継続	5	2	3	0	0	12	99
障がい	単発	28	16	1	4	7	51	337
	継続	19	3	12	0	4	19	226
高齢者	単発	53	39	8	2	4	322	385
	継続	22	6	15	1	0	48	344
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	1	0	1	0	0	0	0
その他	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	1	0	0	1	0	0	7
合計	単発	121	84	9	14	14	415	1,011
	継続	48	11	31	2	4	79	676
	合計	169	95	40	16	18	494	1,687

保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体などが平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、各種研修および訓練等を行った。（区役所と共同事務局）

〈総会〉

実施日：5月19日（日）

参加：26名（団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等）

場所：区福祉保健活動拠点 多目的研修室

内容：平成24年度活動報告及び収支決算報告について

会計監査報告

平成25年度活動計画（案）及び収支予算（案）について

〈運営委員会〉 計8回

実施日： 5月8日（水） 7月12日（金） 8月14日（水） 9月10日（火）

10月8日（火） 1月15日（水） 2月12日（水） 3月14日（金）

〈ほどがや親と子の平和展への参加〉

実施日：7月29日（月） 場所：保土ヶ谷公会堂

内容：防災グッズの展示

紙ぶるる（家の歩行のあるなしによる揺れの体験キット）工作体験

〈地域防災拠点防災訓練への参加〉

(1) くぬぎ台小学校地域防災拠点訓練

実施日：9月29日(日)

参加者：600名

(2) 保土ヶ谷小学校地域防災拠点訓練

実施日：10月6日(日)

参加者：500名

内 容：ささえあいバンドナの啓発

〈ほどがや区民まつりへの参加〉

実施日：10月19日(土)

場 所：保土ヶ谷公園

内 容：保土ヶ谷区災害ボランティアネットワークの紹介

地域防災拠点の紹介の紙芝居の実施および避難場所を示すマグネットシートの配布

防災グッズの展示

〈保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク研修会 自助・共助 あんな事例・こんな事例～地域にいかそう〉

実施日：3月23日(日)

場 所：星川地域ケアプラザ多目的ホール

内 容：くぬぎ台小学校地域防災拠点の取組紹介の後、各地区および団体が取り組む事例についてグループワーク形式で共有

参 加：36名

〈ホームページの運営〉

ボランティアネットワーク活動の広報や地域の防災活動の紹介等を掲載

毎月17日更新 (<http://www.hodogaya-saibora.net/>)

2.福祉の担い手の発掘・育成

(1) 地域活動への参加を呼びかけ、また促すための情報発信	
<p>広報紙「社協ほどがや」の発行</p> <p>年2回発行</p> <p>①第34号 平成25年10月発行 部数58,000部 株式会社タウンニュース発行「タウンニュース」に、社会福祉大会告知、移動情報センター開設、各種講座案内、ボランティア情報等を掲載</p> <p>②第35号 平成26年3月発行 部数84,000部 全戸配布 特集「保土ケ谷の作業所美味しいものマップ」、区社協からのお知らせ、ボランティア情報、コラム「よこはま西部ユースプラザ」等を掲載</p> <p>各部会・分科会より編集委員会を組織し、区民への福祉情報提供と障がい理解の促進を図ることを目的とし広報紙を発行し配布した。</p>	
<p>「ほどがやボラセンだより」の発行</p> <p>ボランティア登録者、ボランティアセンター来所者及びボランティア依頼者に対し、ボランティア活動にかかる情報の提供を行った。</p> <p>年3回（7月、11月、3月） 部数：各600部程度（A4両面カラー）</p>	
<p>「かわら版（ボランティアニーズ情報）」の発行</p> <p>ボランティア登録者、ボランティアセンター来館者に対してボランティアニーズを提供した。</p> <p>年3回（7月、11月、3月） 部数：各500部程度（A3白黒）</p>	
<p>ホームページによる情報発信</p> <p>区社協のホームページを随時更新し、区民に新着情報を提供した。</p>	
<p>情報掲示板の設置</p> <p>福祉保健活動拠点に情報掲示板を設け、社協からのお知らせ、ボランティア募集や各種イベントの情報を随時掲示し、情報発信を行った。</p>	
<p>地域情報のネットワーク「ほっとなタウンマップ」</p> <p>地域の活性化、コミュニティの充実、人材の交流を目的に、活動者自らが地域の福祉保健活動情報を気軽に発信し、必要としている人へ、わかりやすくまとめた情報を伝えることができる仕組みとして、地域情報のネットワーク「ほっとなタウンマップ」の運営をおこなった。</p> <p>協力：ほどがやパソボラ、区内地域ケアプラザ等</p>	
(2) 福祉意識の啓発	
<p>第31回保土ケ谷区社会福祉大会</p> <p>社会福祉の啓発を目的とした講演、福祉作品展等を実施するとともに、地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰を行った。（共催：保土ケ谷区役所）</p> <p>実施日：12月14日（土）</p> <p>場 所：保土ケ谷公会堂 参加者：約650名</p> <p>内 容：講演「身近なつながり ～私たちの手で人と人がつながるしくみをつくる～」 講師 松端（まつのはな）克文（桃山学院大学 社会学部 教授） 社会福祉功績者表彰 自立支援活動功労 7名・3団体 金品寄贈功労 2団体 福祉作品展・・・出展9団体 福祉バザー・・・出店10団体</p>	

(3) ボランティア講座等の開催

ボランティアコーディネーター研修

施設並びにボランティア相互の活動充実を目的として、障がい・高齢施設のボランティアコーディネーター向けに実施した。

実施日：6月21日(金)

内 容：ボランティア受け入れ意義・ポイント
地域との関わり方など

講 師：横浜創英大学 准教授 小野 智明

参加者：24名(20施設)



夏休み福祉体験学習「夏休みちょっとだけボランティア2013」

区内小学生・中学生・市内高校生を対象に、ボランティア活動のきっかけとして、区内福祉施設や地域のボランティアグループでの体験学習等を行った。

《施設体験・地域活動コース》

オリエンテーション：7月24日(水)

活動日：7月25日(木)～8月20日(火) (うち1～3日間)

まとめ：8月21日(水)

参加者：45名

【協力施設】千丸台保育園、霞台保育園、桜ヶ丘保育園、境木保育園、合歓の木保育園
岩井保育園、神戸保育園、新桜ヶ丘保育園、明神台保育園、西谷保育園
あかいとり保育園、仏向地域ケアプラザ、星川地域ケアプラザ
障害者地域活動ホーム ほどがや希望の家、上星川配食会
ちゃいんどまま、子育てサークル「星の子」

《手話体験コース》

実施日：7月31日(水)

内 容：聴覚障がいについて、手話体験

参加者：8名

《点訳・誘導体験コース》

実施日：7月31日(水)

内 容：視覚障がいについて、点訳体験、誘導体験

参加者：12名

子育て応援講座参加者交流会

平成24年度に実施した子育て応援講座の参加者を対象に現在の活動状況などの情報交換を行った。

実施日：8月29日(木)

参加者：7名

共 催：ほどがや市民活動センター(アワーズ)、地域子育て支援拠点こっころ

音声訳入門講座

音声訳ボランティアの育成と視覚障がいに関する啓発を図った。

実施日：10月3日(木)～12月5日(木) 毎週木曜日全10回

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：延べ106名

協 力：保土ヶ谷区録音グループ「はし」

ミニボランティア講座

福祉に対する関心・理解を深める機会を提供するために実施した。

《第1回》

実施日：11月10日（日）10：00～15：00

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：高齢者疑似体験・車イス体験

参加者：41名

《第2回》

実施日：12月13日（金）11：00～12：30

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：車イス体験

参加者：3名

《第3回》

実施日：1月17日（金）10：00～11：30

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：高齢者疑似体験・施設見学（星川地域ケアプラザ）

参加者：3名



子育て応援講座

発達に障がいのある子どもの通学や余暇支援及び保護者等の活動を支援できるボランティアの育成を図った。

実施日：1月29日（水）～2月26日（水） 全8回（実習5回を含む）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：延べ38名

体験先：障がい児訓練会あひるの会、放課後等デイサービスゆめっこくらぶ

講 師：横浜市西部地域療育センター 小堀淳子、横浜市上菅田特別支援学校 金子昌司
障がい児訓練会あひるの会、障がい児の母親、先輩ボランティア

共 催：ほどがや市民活動センター（アワーズ）、地域子育て支援拠点こころ

精神保健福祉ボランティア講座

疾病の理解や当事者とのかかわり方など精神保健福祉分野の広報啓発およびボランティア活動の推進を図った。

実施日：2月19日（水）

場 所：保土ヶ谷区役所 参加者：53名

共 催：保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区生活支援センター

ボランティア交流会

区ボランティアセンター登録者を対象に星川周辺の散策と情報交換を行った。

実施日：3月3日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点、星川駅周辺 参加者：21名

（4）学校における福祉教育の推進

福祉教育推進事業

〈学校等における福祉教育への取り組みについて、情報提供・講師調整などの支援〉

実施数：17校（小学校16、高等学校1）

内 容：高齢者疑似体験、車いす体験、点訳・誘導體験、聴覚障がいの方のお話
盲導犬ユーザーの方のお話、パラリンピック選手のお話、認知症サポーター養成講座、車いすユーザーの方のお話・車いすバスケット体験、肢体不自由の方のお話など

実施回数：小学校 31日 61コマ 延べ参加者数 4,978名
ろう特別支援学校 1日 1コマ 延べ参加者数 27名

<福祉教育担当者連絡会>

教員の情報交換の場を設け今後実施する福祉学習について理解を深めるために開催した。

実施日：8月2日（金）

対 象：小・中・高等学校等教員

内 容：車いす体験、高齢者疑似体験、点字体験
聴覚障がい者の話、盲導犬ユーザーの話等

講 師：テンダーよかボラ、グループ麦、点訳サークル虹
聴覚障害者協会、盲導犬ユーザー
手話サークルほしの会



参加者：10名

<福祉教育たより発行>

平成26年3月発行 部数 400部 区内小中学校等へ配布

実施校教員、協力ボランティア等のコメント

平成25年度学校等における福祉教育の実施状況

平成25年度区内地域ケアプラザ学校等における福祉教育の実施状況

<先生のための福祉講座>

18区社協・市社協・市教育委員会主催による、教員向けの福祉講座へ参画した。

実施日：7月31日（水）、8月1日（木）（両日同内容）

内 容：①「福祉とは、福祉教育とは」

②「福祉教育をより効果的に実施する工夫を共に考える」

対 象：市内小・中・高等学校、特別支援学校の教員

参 加：102名

(5) 企業等の福祉貢献活動の支援

作業所等へのクリスマスケーキの配布

善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、作業所等へ配分した。

実施日：12月20日（金）

配分先：児童福祉施設5か所、障害者地域作業所等24か所

当事者・ボランティアグループ4団体

寄付者：株式会社日本動熱機製作所（保土ヶ谷区上菅田町1332）

3.支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援

保土ケ谷区地域自立支援協議会

障害者自立支援法に位置付けられている会議であり、地域の関係機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的としている。

自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、移動・送迎部会、情報部会及びこども部会に所属している。

【全体会】

日 時：5月17日（金）16：00～17：00 場 所：保土ケ谷公会堂

内 容：①協議会の目的、位置づけ ②各部会報告 ③年間計画

【事務局会議】

各部会報告、協議会の運営及び各部会事業内容の検討を行った。

各種施設運営協議会・運営委員会・評議員会等への参加

区内地域ケアプラザ、地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、社会福祉法人、はまっ子ふれあいスクールなどの運営協議会等へ出席し、連携強化に努めた。

(2) 外出支援・送迎サービス事業

送迎サービス事業（市外出支援サービス事業・区送迎サービス事業）の実施

公共交通機関での外出が困難な高齢者や障がい児者を対象に送迎専用車輦でボランティアの運転による送迎サービスを実施した。

1.事業実施状況

送迎車輦：4台（車椅子用リフト付ワゴン2台、助手席回転シート付2台）

※年度中に車両を3台（車椅子用リフト付ワゴン1台、助手席回転シート付2台）に変更

利用登録者：570名 利用件数：1,922件

ボランティア登録者数：運転ボランティア18名

(内訳)	目 的	市外出支援サービス	区送迎サービス	合計
	医療機関	1,283	368	1,651
	福祉サービス	10	104	114
	行政手続き	0	2	2
	その他	0	155	155
	合 計	1,293	629	1,922

2.ボランティア交流会

運転ボランティアを対象に交流会を実施した。

①実施日：8月2日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：8名

内 容：事故発生状況・活動にあたっての情報交換、安全運転助言検査実施など

②実施日：12月10日（火）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：9名

内 容：事故発生状況・活動にあたっての情報交換、高齢者疑似体験など

3.安全運転講習会

実施日：1月17日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：9名

内 容：交通事故の推移と現状、責任と損失、なぜ事故は起きるのかなど

(3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護にかかわる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

1.相談件数：50件

(内訳)	対象者種別	件数
	知的障がい者	3
	精神障がい者	8
	身体障がい者	3
	高齢・認知症	7
	高齢・その他(認知症以外)	25
	その他	4
	合計	50

2.契約者数：34名(平成26年3月31日現在)

25年度新規契約者数：6名 契約終了者数：6名

3.サービス契約件数：50件

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	32
財産関係書類等預かりサービス	18
合計	50

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対象	実施場所
6月27日(木)	あじさいの会	岩崎地域ケアプラザ
7月10日(水)	たちばな会	星川地域ケアプラザ
7月10日(水)	障がい者施設職員	ほどがや地域活動ホームゆめ
7月27日(土)	保土ヶ谷地区の方	狩場町東部自治会館
8月6日(火)	保土ヶ谷中地区 あんしん訪問員	元町自治会館
10月17日(木)	新任・就労予定ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ
10月25日(金)	中央東部地区民児協	岡沢町内会館

成年後見制度等講演会

成年後見制度等を広く地域住民に周知するため、区内7地域包括支援センターと企画し、共催で実施。

「終活講座～備えあれば憂いなし 今からできること～」

実施日：①6月13日(木) ②6月27日(木)

場 所：星川地域ケアプラザ 多目的ホール

内 容：①成年後見制度について ②相続・遺言について

講 師：弁護士 松木 崇 氏

参加者：①21名 ②36名



「遺言・相続セミナー～相続手続きの流れと遺言の重要性」

実施日：①7月2日(火) ②12月11日(水)

場 所：①千丸台拠点 ②常盤台地域ケアプラザ

講 師：横浜弁護士会

参加者：①18名 ②21名

「がんばらない介護の極意」

実施日：11月12日（火）

場 所：川島地域ケアプラザ

講 師：野原 すみれ

参加者：32名

地域包括支援センター連絡会（社会福祉士連絡会）参加

毎月開催の地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）に参加し、権利擁護事業に関する情報交換・相談対応及び成年後見制度講演会や従事者勉強会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見制度等勉強会参加・協力

地域包括支援センター社会福祉士、区役所高齢担当ケースワーカーと共に、権利擁護事業に関わる相談対応のスキルを向上させるため、勉強会を行った。

第1回：7月12日（金）「障害者総合支援法」

講 師：保土ヶ谷区高齢・障害支援課高齢者支援担当 ケースワーカー 井上裕二

第2回：7月29日（月）「家庭裁判所、公証人役場見学等」

講 師：行政書士 大野照夫

第3回：12月13日（金）「生活支援センター、自立生活アシスタント」

講 師：保土ヶ谷区生活支援センター 前沢奈美

成年後見サポートネット参加・協力

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネットへ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

また、各専門家と連携体制を築くため交流会を開催した。

第1回：6月11日（火） 場 所：区役所

第2回：9月10日（火） 区役所

第3回：12月10日（火） 区役所

参加者：専門家4名、地域包括支援センター職員

保土ヶ谷区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員

（4）障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「この指とまれ2013」

夏休みにボランティアグループ「飛行船」の協力のもと、保土ヶ谷区内在住の障がい児への余暇支援事業を実施した。なお、区内地域ケアプラザとも相互に協力し実施した。

顔合わせ 実施日：7月21日（日）B・C両コース

場 所：区福祉保健活動拠点

※Aコースは地域ケアプラザが実施。

《Bコース》 実施日：8月6日（火）

場 所：こども宇宙科学館 参加者：障がい児8名、ボランティア16名

《Cコース》 実施日：8月8日（木）

場 所：ふれーゆ 参加者：障がい児8名、ボランティア11名

（5）子育てサポートシステム事業

横浜子育てサポートシステムの実施

地域における市民相互の子育て支援推進を図るため、会員の登録増加、利用会員及び提供会員の調整、会員との情報交換、会員に対する研修を行った。より地域に密着した支援体制ができることを考慮し、10月1日より保土ヶ谷区地域子育て支援拠点「こっころ」に事務局を移管するため活発で身近な支援体制を整えた。

- ①入会説明会：4月～9月 計5回 各月定期開催（5回） ※8月は休会
随時：個別・出張実施（15回）
参加者：計71名
- ②保土ヶ谷・旭・泉・瀬谷区合同 地区リーダー交流会：4月～9月（計3回）
参加者：地区リーダー及び区社協職員
- ③会員交流会
実施日：7月17日（水）
内 容：幼児安全法について
参加者：7名
- ④会員フォローアップ研修会
実施日：①9月4日（水） ②9月12日（木）
内 容：子育てサポートシステム事務局移管説明会
参加者：①5名 ②10名
- ⑤会報紙「チャイレート」第22号の発行 500部
- ⑥登録会員：281名（うち利用会員219名、提供会員43名、両方会員19名）
- ⑦活動件数：約280件

(6) 当事者団体等の支援

障がい者週間キャンペーン

「障害者週間」キャンペーン活動を実施した。

実施日：12月5日（木）

場 所：JR保土ヶ谷駅、区役所前、イオン天王町店

参加者：保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会 約20名

ボランティア連絡会・帷子小学校（3年生・教師） 116名

内 容：チラシ・ティッシュの配布

保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会への援助

区心身障害者・児団体協議会の事務局として次の活動及び運営への支援・協力を行った。

日帰り研修

実施日：9月17日（火）

場 所：東京スカイツリー、浅草散策、隅田川クルーズ 参加者：49名

理事会（年2回）総会の開催等への協力

(7) 児童福祉の推進

保土ヶ谷区地域子育て支援連絡会

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、子育てサポートシステムについて周知するとともに、関係団体との連携を図った。全体会を2回開催した。また、エリア別連絡会などで地域の情報について共有した。（区役所、保土ヶ谷区地域子育て支援拠点こころと共同事務局）

①実施日：7月1日（月） 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：保土ヶ谷区の子育ての現状について ～子育てアンケート結果報告～
ワールドカフェ

講 師：参画はぐくみ工房 竹迫和代

②実施日：2月3日（月） 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：保土ヶ谷子育てアンケート結果について
子育て支援MAP（仮称）について
エリア別連絡会の報告

(8) 各種資金の貸付事業

生活福祉資金

低所得者や障害者世帯、離職者などに対し、民生委員の支援のもとに、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：2,832件

貸付件数：15件 貸付総額：7,039,000円

(内訳)	資金の種類	件数	貸付金額(円)
	福祉資金	5	2,835,000
	教育支援資金	10	4,204,000
	合計	15	7,039,000

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現在現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：91件 貸付件数：なし

緊急小口資金

低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった際に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：139件 貸付件数：1件 貸付総額：100,000円

臨時特例つなぎ資金

離職などによって住居を喪失し、生活維持が困難である離職者に対して公的給付までの期間の生活費の貸付について相談を行った。

相談件数：2件 貸付件数：なし

総合支援資金

失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。

相談件数：161件 貸付件数：なし

生活福祉資金民生委員研修

新任民生委員及び借受世帯ケースを持っていない民生委員を対象に、生活福祉資金の事務の流れや民生委員の協力についての説明や情報交換を目的として実施した。

実施日：①1月23日(木) ②1月29日(水) ③1月31日(金)

④2月3日(月) ⑤2月4日(火) ⑥2月6日(木)

⑦3月4日(火) ⑧個別対応

場 所：①川島地域ケアプラザ ②今井地域ケアプラザ ③上菅田地域ケアプラザ

④常盤台地域ケアプラザ ⑤仏向地域ケアプラザ ⑥岩崎地域ケアプラザ

⑦区福祉保健活動拠点

参加者：①8名 ②9名 ③11名

④6名 ⑤1名 ⑥16名

⑦10名 ⑧5名

(9) 移動情報センター事業

障がいのある方のための外出相談窓口(平成26年1月14日開設)

障がいのある方ご本人やご家族からのご相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数 43件

(10) その他

行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費および衣類等の援護を行った。

援護件数：32件 援護金額 20,760円

交通費の援護	31	10,760円
衣類等の援護	1	10,000円
合計	32	20,760円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（主に火災）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:4件、合計70,000円（区社協分:35,000円 県共募分:35,000円）

内訳	区分	件数	区社協分単価	見舞金額	県共募分単価	見舞金額
	全焼	3	10,000	30,000	10,000	30,000
	半焼	1	5,000	5,000	5,000	5,000
	合計	4		35,000		35,000

交通遺児援護金の贈呈

区内交通遺児の入学・卒業を祝し、激励金を交付した。

支給件数：1件 支給金額：50,000円

内訳	区分	件数	単価	支給金額
激励金	高校卒業	1	50,000	50,000
	合計	1		50,000

4.区社会福祉協議会の組織・体制強化

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催		
理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
4月9日(火) 8名	1.正副会長の選任について 2.会長職務代理者の指名について 3.年末たすけあい配分事業の見直しについて	1.次のとおり選出された 会長 山崎滋 (地区社会福祉協議会分科会) 副会長 青木和雄(学識経験者部会) 副会長 豊福ヨシコ (民生委員児童委員分科会) 2.次のとおり選任された 第1位 青木和雄 (学識経験者部会) 第2位 豊福ヨシコ (民生委員児童委員分科会) 第3位 南出俊男 (地区社会福祉協議会分科会) 第4位 橋本淳 (自治会町内会分科会) 第5位 進藤義政 (ボランティア・市民活動分科会) 第6位 大久保節子 (地域団体分科会) 第7位 関塚龍補(当事者団体部会) 第8位 米津剛(福祉施設分科会) 第9位 山口哲顕(地域施設分科会) 3.原案どおり承認された
5月29日(水) 9名	1.会員の入会について 2.平成24年度事業報告および収支決算について 3.監事監査報告について 4.移動情報センター事業の受託について 5.平成25年度予算の補正について 6.評議員の選任について 7.社協広報紙「社協ほどがや」について	1.次の団体が承認された よこはま西部ユースプラザ (第6種会員) 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された 6.次のとおり選任された 片山重勝(地区社協分科会) 畑尻明(地区社協分科会) 北村美代子(地域団体分科会) 藤野宏史(福祉施設分科会) 小泉信義(地域施設分科会) 7.原案どおり承認された
10月25日(金) 9名	1.第31回保土ヶ谷区社会福祉大会事業計画(案)について 2.保土ヶ谷法人会への加入について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された

3月26日（水） 7名	1.会員の入会について 2.平成25年度補正予算（案）について 3.評議員の選任について 4.規程の一部改正及び規則の制定について 5.平成26年度事業計画（案）について 6.平成26年度予算（案）について	1.次の団体が承認された 指定障害福祉サービス事業所 ステラポラリス・リカバリー サポートセンター（第6種会員） 2.原案どおり承認された 3.次のとおり選任された 井上力（民生委員児童委員分科会） 相田恵美子 （民生委員児童委員分科会） 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された 6.原案どおり承認された
----------------	--	---

評議員会

実施日 出席者数	主な議題	結果
5月31日（金） 21名	1.平成24年度事業報告および収支決算 について 2.監事監査報告について 3.移動情報センター事業の受託について 4.平成25年度予算の補正について 5.理事の選任について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.次のとおり選任された 安藤浩幸（地域施設分科会）
3月28日（金） 16名	1.補正予算（案）について 2.理事・監事の選任について 3.平成26年度事業計画・予算（案）に ついて	1.原案どおり承認された 2.次のとおり選任された 理事 江淵武雄 （民生委員児童委員分科会） 監事 安藤悠子 （民生委員児童委員分科会） 3.原案どおり承認された

監事監査

実施日 出席者数	主な議題	結果
5月15日（水） 3名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催

地域福祉関係団体部会

実施日 出席者数	主な内容	結果
5月28日（火）	評議員候補者の選任について （書面審議）	次のとおり選任された 北村美代子（区保護司会）

3月20日（木）	1.理事候補者の推薦について 2.評議員候補者の推薦について （書面審議）	1.次のとおり選任された 江渕武雄 （民生委員児童委員協議会） 2.次のとおり選任された 井上力（民生委員児童委員分科会） 相田恵美子 （民生委員児童委員分科会）
----------	---	---

福祉施設分科会

実施日 出席者数	主な内容	結 果
7月1日（月）	評議員候補者の選任について （書面審議）	次のとおり選任された 藤野宏史（仏向地域ケアプラザ）
11月15日（金） 6団体	社会福祉法人新会計基準対応研修	経理実務上で必要な準備、対応方法等のポイントを理解した

専門機関部会

実施日	主な議題	結 果
7月1日（月）	評議員候補者の選任について （書面審議）	次のとおり選任された 藤野宏史（仏向地域ケアプラザ）

地区社協分科会（再掲：P1）

実施日 出席者数	主な議題	結 果
第1回 5月22日（水） 18名	1.第2期地域福祉保健計画の推進について 2.平成25年度地区社協関連事業報告について 3.地区社協関係会議および助成金の実施スケジュールについて 4.地区社協関連助成金について 5.区社協評議員候補者の推薦について 6.地区社協出張実務情報交換会について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.次のとおり選出された。 片山重勝（保土ヶ谷東部地区） 畑尻明（岩間地区） 6.資料に基づき事務局より説明した
第2回 10月16日（水） 36名	1.第3期横浜市地域福祉保健計画の素案について 2.保土ヶ谷ほっとなまちづくりについて 3.保土ヶ谷区社会福祉大会について 4.社協ほどがや編集委員の推薦について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.立候補、他推薦なし 事務局一任
第3回 3月7日（金） 35名	1.平成26年度事業計画（案）について 2.平成26年度各種助成金について 3.地区社協出張実務情報交換会について 4.第3期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の策定について 5.広報区版ほっとなまちづくり連載企画について 6.横浜国立大学連携ボランティアについて	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した 5.資料に基づき事務局より説明した 6.資料に基づき事務局より説明した

ボランティア・市民活動分科会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月18日（火） 17団体	1.平成24年度区社協事業報告・決算について 2.平成25年度区社協事業計画・予算について 3.社協事業について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した
(3) 各種委員会の開催		
ボランティアセンター運営委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月29日（水） 8名	1.平成24年度ボランティアセンター運営状況について 2.平成25年度善意銀行預託金品の配分（案）について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.案のとおり承認された
3月26日（水） 7名	1.善意銀行預託状況について 2.平成26年度善意銀行預託金の配分について 3.移動情報センター相談状況について	1.資料に基づき事務局より説明した 2.案のとおり承認された 3.資料に基づき事務局より説明した
社協ほどがや編集委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
7月26日（金） 11名	1.平成25年度「社協ほどがや」発行方法について 2.第35号発行案について 3.今後のスケジュールについて	1.資料に基づき事務局より説明し、内容検討し、委員会で合意した 2.資料に基づき事務局より説明し、内容検討し、委員会で合意した 3.資料に基づき事務局より説明した
1月29日（水） 11名	第35号記事内容について	記事内容、レイアウト等検討し委員会で合意した
3月3日（月） 11名	第35号発行について	発行作業の進捗を事務局より報告し了承を得た
企画委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
1月16日（木） 6名	1.任期満了に伴う正副委員長の選任について 2.平成26年度あったかほどがや助成金の助成基準の変更について	1.次の通り選任された 委員長 山崎滋 副委員長 南出俊男 2.原案通り承認された

(4) 善意銀行の運営

善意銀行預託金配分事業

寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づいて配分した。

※寄託・配分内容 別掲（別表2）P25参照

1. 寄付金 945,804円（24件） 寄託品 2件

2. 配分金 500,000円

あったかほどがや助成金で活用した。

(5) 財政基盤の強化

会員の拡大

平成26年度は新たに2団体が入会した。

部会・分科会	入会団体名等	会員数
民生委員児童委員分科会		280
地区社会福祉協議会分科会		21
自治会町内会分科会		19
ボランティア市民活動分科会		39
地域団体分科会		10
当事者団体部会		11
福祉施設分科会	よこはま西部ユースプラザ 指定障害福祉サービス事業所 ステラポラリス・リカバリーサポートセンター	58
地域施設分科会		38
学識経験者部会		2

世帯賛助会費

地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費を確保した。

実績額13,492,002円 詳細別掲（別表1）P24参照

(6) 窓口相談対応、ニーズの事業化

ニーズの事業化

ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えている。

時期：平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

ご意見箱の設置場所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点通路壁面

提案用紙の設置場所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点内各室（全8か所）

ご意見箱受付件数：1件

(7) 苦情解決制度・情報公開制度

苦情解決

【内訳】			
対象事業	件数		内容及び対応
	申立	対応	
日赤社資募金、更生保護活動協力費等	2	2	(内容) 4月25日 ①日赤社資募金への還元金の送金時期が遅い、②目安額を設定する必要はないのではないか、③日赤社資の領収書は封筒についているのに更生保護活動協力費の領収書がないのはおかしい、との電話による苦情。

			<p>(対応)</p> <p>①と②については現状や必要性を説明し、一定の理解を得た。③については検討し変更していく旨を説明し了解を得た。</p> <p>(内容) 3月31日</p> <p>①日赤社資募集手数料、共同募金や区社協広報紙等の配布手数料及び世帯賛助会費還元金について、通知が町内会会長宛に来るが、会計担当者に記載がないので、担当に回るまでに時間がかかり、振り込まれた内容等が把握できない。そのたびに調べる手間が発生している。町内会長から会計に通知を回覧するように通知文に記載してほしい、との電話による苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>町内会を代表する会長等役職者から実務の担当の方に連絡がなされるように通知内容を検討し変更していく旨を説明し了解を得た。</p>
送迎サービス	1	1	<p>(内容) 6月19日</p> <p>送迎サービスへの需要が高いのに使用する車両を4台から3台に減らすのはおかしい、とのEメールによる苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>使用をやめる車両は車体が大きく狭い道に使用できないことが多く、また運転を引き受けてくれるボランティアも限定されるため、稼働が非常に少ない状況である点を説明し了解を得た。</p>
福祉保健活動拠点	2	2	<p>(内容) 10月18日</p> <p>多目的研修室1のパーティションに付属しているミラーフィルムが破損しているのを直してほしい、ヨガで使用する団体からのご意見箱への要望。</p> <p>(対応)</p> <p>当該室は会議研修等を主目的としミラーフィルムをパーティションに設置する必要性が薄く、改修費が高額なため、美観を損なう点を踏まえて撤去する方向で検討している点を説明。当該団体より、破損した部分を除きできるだけミラーフィルムを残してほしい、との意見が出されたため破損部分のみ撤去する、とした。</p> <p>(内容) 12月13日</p> <p>拠点利用登録団体であり拠点の印刷機を利用したい、視覚障がいがあり紙の設定などを手伝ってほしい、4日後に使うので本日これから行く、と話したところ、職員は手伝えないと事務局が答えたのはおかしい、との電話による苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>印刷量が多い場合のサポートは各団体によりボランティアを確保してもらっている点、当日が土曜日であり職員配置が少なく通常業務と並行してサポートするのは難しい点を説明するが了解を得られず。印刷する日程の変更が可能なら職員が通常業務と並行してサポートすると説明し、了解を得た。</p>

共同募金事業	2	2 <p>(内容) 10月1日 保土ヶ谷駅前でやっている募金活動が強引、鉢巻とタスキをかけて行う様子など軍国主義だ、とのEメールによる苦情。</p> <p>(対応) 中央共同募金会へEメールが匿名で寄せられ、神奈川県共同募金会を通じて照会された苦情であった。鉢巻をしていた事実もないため特段の回答は行わず、募金協力団体に当該募金が任意である点への確認を再度行った。</p> <p>(内容) 10月10日 募金を呼び掛けていた学生の様子が不快である、との電話による苦情。</p> <p>(対応) 神奈川県共同募金会へ電話により寄せられ、照会された苦情であった。協力してくれていた高校の担当教諭に当該苦情内容を伝え、誤解を与えることのない様子が活動してくれるよう依頼した。</p> <p>(内容) 11月15日 戸別募金が自治会に募金を強制されるようで不快、自治会にどのように説明しているのか、また目安額は記載されているのも強制感を強くしている、との電話による苦情。</p> <p>(対応) 募金は強制ではない点を説明し、自治会名を訊ねたところ電話が切れた。今年度使用している戸別募金用封筒には目安額の記載はなかったが、引き続き募金は任意である点を関係団体に説明していく点を事務局内で確認した。</p>
合計	7	7

情報公開請求

【内訳】			
請求対象	件数		内容及び対応
	申立	対応	
平成24年度保土ヶ谷区社会福祉大会に関する一切の資料	1	1	<p>(内容) 8月8日 区内在住市民より社会福祉大会に関する資料一切について閲覧の請求があり受理した。</p> <p>(対応) 本会「保有する情報の公開に関する規程」に沿って、8月29日に特定の個人の生年月日及び住所番地等を一部非公開としたうえで、事務局内相談コーナーにて閲覧に供した。</p>

(8) 福祉保健活動拠点の運営

福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

登録団体： 141 団体（平成26年3月末）

利用件数： 3,426 件

(内訳)	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
	団体交流室	86	72	78	68	50	80	113	
	多目的研修室他	197	201	205	234	187	198	201	
		11月	12月	1月	2月	3月	合計		総計
	団体交流室	96	84	91	88	108	1,014		3,426
	多目的研修室他	207	157	186	232	207	2,412		

(9) 福祉関係6団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係6団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- ・ 神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- ・ 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会
- ・ 保土ヶ谷保護司会
- ・ 保土ヶ谷区遺族会
- ・ 保土ヶ谷区更生保護女性会
- ・ 保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会

研修の実施・参加、交流

権利擁護や生活福祉資金など関係事務職員を外部研修等に派遣し、資質の向上に努めた。

平成25年度 世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額 **¥13,492,002** —

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (H25.11.1現在)	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (@250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,532	3,180	795,000	608,592	366,000
2	保土ヶ谷南部	2,634	2,371	592,750	298,516	180,000
3	保土ヶ谷中	2,326	2,094	523,500	362,270	218,000
4	岩井町原	1,533	1,380	345,000	251,930	152,000
5	保土ヶ谷西部	4,157	3,742	935,500	721,429	433,000
6	新桜ヶ丘	2,590	2,331	582,750	445,691	268,000
7	権太坂境木	3,410	3,071	767,750	734,350	441,000
8	保土ヶ谷東部	7,751	6,977	1,744,250	1,547,938	929,000
9	岩間	8,453	7,609	1,902,250	1,014,336	609,000
10	中央	8,014	7,213	1,803,250	1,205,280	724,000
11	中央東部	4,448	4,004	1,001,000	807,310	485,000
12	和田	3,173	2,856	714,000	491,982	296,000
13	上星川	2,478	2,230	557,500	442,908	266,000
14	常盤台	3,080	2,772	693,000	554,805	333,000
15	川島東部	3,099	2,790	697,500	465,613	280,000
16	仏向	5,092	4,583	1,145,750	929,776	558,000
17	川島原	2,761	2,487	621,750	467,968	281,000
18	西谷	3,069	2,763	690,750	333,150	200,000
19	上新	5,583	5,025	1,256,250	1,249,223	750,000
20	笹山	1,510	1,359	339,750	200,642	121,000
21	千丸台	1,200	1,080	270,000	263,670	159,000
22	その他	550	495	123,750	94,623	58,000
合 計		80,443	72,412	18,103,000	13,492,002	8,107,000

【配分区分】

- (1) 地区社協還元金 ¥13,492,002 × 60% ≒ ¥8,107,000 —
 (2) 区社協活動費 × 35% ≒ ¥4,711,002 —
 (3) 福祉基金 × 5% ≒ ¥674,000 —

※1 実績総額と収支決算書における賛助会費収入額とが相違しているのは、当該実績総額がH25/4月に納入いただいた額を含まず、H26/4月に納入いただいた額を含むことによります。

※2 配分区分の各額は次によります。

- (1) 地区社協還元金・・・各地区実績額に0.6を乗じ、千円未満を切り上げた額の合計額
 (2) 区社協活動費・・・実績総額より(1)及び(3)の額を控除した額
 (3) 福祉基金・・・実績総額に0.05を乗じ、千円未満を切り捨てた額

善意銀行寄託金品内訳（別表2）

寄託金 総額¥945,804-（計24件） 寄託品（計2件）

1. 社会福祉のために（計24件） ¥945,804 寄託品（計2件）

No.	預託者	金額
1	ヨコハマいきいきポイント（市介護保険課）	26,800
2	峰沢町岡沢町自治会 チャリティーフリーマーケット実行委員会	15,335
3	匿名（個人）	5,000
4	保土ヶ谷福祉「健康マージャン」推進クラブ	2,000
5	高橋 光子	15,270
6	保土ヶ谷区生活衛生協議会	40,520
7	保土ヶ谷区食品衛生協会	24,644
8	サークルオオヒロ 代表 唐木啓助	3,000
9	一般社団法人 保土ヶ谷青色申告会	21,000
10	吉野流 代表 吉野都茂恵	100,000
11	植村 美佐枝	10,000
12	公益社団法人 神奈川県LPガス協会横浜旭保土ヶ谷 支部	30,000
13	保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会 出店者一同	43,952
14	保土ヶ谷あじさいグループ	20,000
15	匿名（個人）	5,000
16	サークル・かけはし	15,000
17	ハンドメイド	1,000
18	保土ヶ谷区女性団体連絡協議会	30,000
19	匿名（個人）	30,000
20	匿名（個人）	10,000
21	脇屋 まり	50,000
22	リバーサイド星川自治会	406,083
23	公益社団法人 保土ヶ谷法人会	40,000
24	匿名（個人）	1,200

No.	預託者	内容
1	匿名（個人）	車イス（自走式） 1台
2	株式会社 日本動熱機製作所	クリスマスケーキ 100個

あったかほ도가や助成金助成団体および助成額内訳（別表3）

事業助成配分団体
助成総額

177団体
11,276,000円

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ケ谷区子育て支援団体「チャット」	子育てサロン等	195,000
2	学びのひろば「よいしょ」	フリースペース カウンセリング等	195,000
3	ちゃいんどまま	子育てサロン	195,000
4	コミュニティサロン「まどか」	デイサービス・サロン	195,000
5	親子のフリースペースمامママ	子育てサロン	195,000
6	福祉ふれあいサロン	サロン	124,000
7	子育てサロン「おもちゃばこ」	子育てサロン	148,000
8	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン	カウンセリング	195,000
9	ほ도가や保育ボランティア かるがもキッズ	子育てサロン	195,000
小 計			1,637,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	あじさいの会	デイサービス	156,000
2	千丸台外出支援	送迎・外出支援	156,000
3	ルネ. クラブ	茶話会	156,000
4	わんぱく隊	子育てサロン	156,000
5	ときわ虹の会	サロン・茶話会	156,000
小 計			780,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業③

No.	団体名	申請内容	助成額
1	シニアサロン やまびこ	サロン	39,000
2	子育てサークル「星の子」	子育てサロン	73,000
3	峰Ⅰお助けマン	庭木の手入れ、草取り等	78,000
4	ピッコロ	フリースペース	78,000
5	さかもとくらぶ	子育てサロン	35,000
6	明寿会	サロン	78,000
7	シニアカラオケレッスン	サロン	39,000
8	男助っ人隊	家事援助他	78,000
9	特定非営利活動法人 よこはま成年後見 つばさ	相談事業	78,000
10	特定非営利活動法人 ピアわらべ	子育て支援	78,000
11	にこにこクラブ	サロン	78,000
12	ほ도가や老人福祉まごころの会	家事援助	78,000
小 計			810,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業④

No.	団体名	申請内容	助成額
1	寿会	デイサービス	39,000
2	ひまわりの会	デイサービス	39,000
3	さくらの会	茶話会	39,000
4	笑話会	デイサービス	39,000
5	ゆうゆうサロン	デイサービス・サロン	39,000
6	サロン・ふらっと 109	サロン	39,000
7	子育てサロン スマイル	子育てサロン	39,000
8	常盤台地区子育てサロン バームクーヘン	子育てサロン	39,000
9	こりす	子育てサロン	39,000
10	コープふれあいの会	茶話会	39,000
11	よつ葉会	デイサービス	39,000
12	木曜会	サロン	39,000
13	ほのぼのクラブ	サロン	39,000
14	歌声広場ハーモニー ささやま	サロン	39,000
15	よろこびの会	デイサービス	39,000
16	デイ・ケアすみれ	デイサービス・サロン	39,000
17	法泉子育てサロン	子育てサロン	39,000
18	ユーアイグループ	デイサービス	39,000
19	子育てサロン「ポテト」	子育てサロン	39,000
20	ふれあいルーム「にこちゃん広場」	子育てサロン	31,000
21	仏向びいじい倶楽部	デイサービス・サロン	39,000
22	仏向おしゃべりサロン	サロン	39,000
23	ばらの会	デイサービス・サロン	39,000
24	先輩ママによる赤ちゃん教室 ふいふ	フリースペース	19,000
25	桜台エンジェルス	茶話会	39,000
26	富士見台小子育てサロン	子育てサロン	39,000
27	子育てサロン シュークリーム	子育てサロン	39,000
28	和田地区 ミニデイサービスの会	デイサービス	39,000
29	保土ヶ谷地区社協 葵の会	デイサービス	39,000
30	赤ちゃんサロン ぽかぽか	子育てサロン	39,000
31	あんぱんまん	子育てサロン	39,000
32	子育てサロン さくらんぼ	子育てサロン	39,000
33	子育てサロン ほのぼの	子育てサロン	39,000
34	ふれあいサロン	茶話会	39,000
小 計			1,298,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業⑤

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷区点訳サークル「虹」	視覚障がい者支援 点訳・誘導	39,000
2	保土ヶ谷区録音グループ「はし」	視覚障がい者支援 音声訳	39,000
小 計			78,000

助成区分B 障がい当事者活動①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	地域作業所 浜風	体操	71,000
小 計			71,000

助成区分B 障がい当事者活動②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	フリッパーの会	スポーツ（水泳）	156,000
2	ほどがや希望の家	研修事業	156,000
小 計			312,000

助成区分B 障がい当事者活動③

No.	団体名	申請内容	助成額
1	ハートの会	訓練会	78,000
2	ブルーバンド	趣味・スポーツ	78,000
3	ホエールズスイミングクラブ	スポーツ（水泳）	39,000
4	さくらんぼの会	リハビリ教室	57,000
小 計			252,000

助成区分B 障がい当事者活動④

No.	団体名	申請内容	助成額
1	元気っ子クラブ	スポーツ（水泳）	39,000
2	GLINDA	情報交換	39,000
3	サプリの会	リハビリ教室	39,000
4	かたつむり	余暇支援	39,000
小 計			156,000

助成区分B 障がい当事者活動⑤

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷区聴覚障害者協会	宿泊ハイク事業	39,000
2	保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会	宿泊ハイク事業	39,000
3	わかば会（視覚）	宿泊ハイク事業	39,000
4	一般社団法人はなかご 第2はなかご	日帰りハイク事業	39,000
5	中途障害者の会 キサラギの会	日帰りハイク事業	39,000
6	サンハイツ狩場	日帰りハイク事業	39,000
7	あひるの会 保育部	宿泊ハイク事業	39,000
8	一般社団法人はなかご 第1はなかご	日帰りハイク事業	39,000
9	あひるの会	日帰りハイク事業	39,000
10	特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ワークショップメンバーズ	宿泊ハイク事業	39,000
小 計			390,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	たちばな会	研修	39,000
2	岩崎男性ボランティア	ホームヘルプ・家事援助 他	39,000
3	びいたあぱん	読み聞かせ	39,000
4	保土ヶ谷中地区一三三会	会食会・茶話会	39,000
5	たんぼぼの会	健康作り・サロン	39,000
6	きらきらぼし	子育てサロン	39,000
7	ひまわり体操	健康づくり	39,000
8	体操グループ“ハッピー”	転倒骨折予防体操	39,000
9	Smile ママヨガ	保育付きママヨガ	39,000
10	おたのしみ会	会食・レクリエーション	39,000
11	ハートの会ボランティアグループ	障がい者活動の支援	35,000
12	人形劇団 はまなす	人形劇による青少年の健全育成	39,000
13	そこそこ手伝い隊	施設活動支援	39,000
14	ときわの森体操教室	転倒骨折予防教室	39,000
15	特定非営利活動法人ベイビーボディーバランス	子育て支援	39,000
16	ほどがやわくわくプレイパーク	プレイパーク	39,000
17	ほどがやパソボラ	高齢者・障がい者対象パソコン教室	30,000
18	元気かい	転倒骨折予防体操	39,000
19	ふじの会	施設活動支援	39,000
20	さぽーと岩崎	地域の見守り活動	39,000
21	ひまわり	子育てサロン	39,000
22	保土ヶ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア	災害支援、まちづくり	39,000
23	初音虹の会	会食	39,000
24	ハロースタンブ	使用済み切手整理	31,000
25	千丸台クリア65	転倒骨折予防体操	39,000
26	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会 (保土ヶ谷区ヘルスメイト)	保健 健康づくりの普及啓発	39,000
27	リズム♪	リトミック	39,000
28	手話サークル ほしの会	手話サークル	39,000
29	グループ麦	福祉教育	39,000
30	ほどがやおもちゃ再生館	おもちゃの修理、再生	39,000
31	ミニデイサロン上星川	サロン	39,000
32	ハッピー 2	転倒防止体操	39,000
33	桜ヶ丘東部転倒予防体操教室	体操教室	39,000
34	ふれあい健康体操	健康体操	39,000
35	ひまわり	手話ダンス	39,000
36	ブルーポケット	地域交流・防災訓練	39,000
37	学童保育 たけのこクラブ	学童保育	39,000
38	手話サークル「もみじ会」	手話サークル	39,000
39	きつつき仲間	木工製品作り	39,000
40	スペース「ゴン」	セルフヘルプグループ	39,000
41	よこはま回想法倶楽部	講演会・講習会	39,000
42	ささえあい狩場	世代間交流	31,000

No.	団体名	申請内容	助成額
43	明神台いきいき健康サロン	転倒骨折予防体操	39,000
44	ちくちく	布のおもちゃ	39,000
45	泉ボランティアグループ	施設活動支援	39,000
46	笹山キッズ	子育てサロン	39,000
小 計			1,765,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	テンドーよかボラ	障がい者グループ活動支援	23,000
2	岩井町原地区民児協 祝い会	ミニデイサービス・食事会	23,000
3	保土ヶ谷区ボランティア連絡会	講演会・研修会	23,000
4	特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ショブアシスト横浜	講演会・研修会	23,000
5	市精連かるがも杯将棋・囲碁大会実行委員会	障がい者交流将棋大会	23,000
6	地域活動支援センタートラック	施設活動支援	15,000
7	特定非営利活動法人 ささえあいの和と輪	地域交流	23,000
8	NPO法人中途障害者地域活動センター ほどがやカルガモの会	地域交流ふれあいコンサート	23,000
小 計			176,000

助成区分D 新規事業立ち上げ資金 なし

助成区分E 地区社会福祉協議会

No.	団体名	申請内容	助成額
1	上新地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
2	保土ヶ谷南部地区社会福祉協議会	高齢者交流（観劇会）	100,000
3	権太坂境木地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
4	保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会	配食	100,000
5	笹山地区社会福祉協議会	地域異世代交流イベント	100,000
6	新桜ヶ丘地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
7	川島原地区社会福祉協議会	地域交流バスハイク	100,000
8	岩間地区社会福祉協議会	福祉の集い	100,000
9	中央地区社会福祉協議会	地域交流バスハイク	100,000
10	上星川地区社会福祉協議会	サロン	100,000
11	岩井町原地区社会福祉協議会	住民交流イベント	100,000
12	常盤台地区社会福祉協議会	地域交流・健康増進	100,000
13	保土ヶ谷中地区社会福祉協議会	健康作り・異世代交流	100,000
14	仏向地区社会福祉協議会	異世代交流事業	100,000
15	千丸台地区社会福祉協議会	地域環境整備	100,000
16	西谷地区社会福祉協議会	会食	100,000
17	保土ヶ谷地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
18	和田地区社会福祉協議会	配食	100,000
19	保土ヶ谷西部地区社会福祉協議会	配食・会食	100,000
20	川島東部地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	100,000
21	中央東部地区社会福祉協議会	障がい者バスハイク	100,000

小 計	2,100,000
-----	-----------

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	新桜ヶ丘パートナーさくら草	配食	156,000
2	常盤台地区高齢者交流会食会	会食	195,000
3	千丸台地区社協食事サポート	配食	156,000
4	特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ じゃがいもの会	配食	156,000
5	明神台配食サービス	配食	156,000
小 計			819,000

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	上星川配食会	配食	78,000
2	法泉アクティブサポート	配食	78,000
小 計			156,000

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業③

No.	団体名	申請内容	助成額
1	福祉グループ ひなげし	会食	39,000
2	ボランティアグループ茜会	会食	39,000
3	峰岡町2丁目カトリア会	会食	39,000
4	ほのぼの会	会食	39,000
5	上菅田ふれあいサロン	会食	39,000
6	キッチン友の会	配食	39,000
7	仏向Y・配食	配食	39,000
8	和田地区ふれあい型食事サービスボランティアの会	会食	39,000
9	中央地区配食ボランティア	配食	39,000
10	新井町お茶葉会	配食	39,000
小 計			390,000

助成区分H 市民参加による地域福祉推進事業①

No.	団体名	申請内容	助成額
1	保土ヶ谷中地区配食グループあじさい	配食	55,000
小 計			55,000

助成区分H 市民参加による地域福祉推進事業②

No.	団体名	申請内容	助成額
1	西谷地区民生委員児童委員協議会	配食	31,000
小 計			31,000